

評価基準

	評価項目	評価内容	評価内容	配点	
外部有識者採点・意見	全体の評価	提案内容の的確性	仕様書を的確に踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか。	5	10
			事業を効果的・効率的に実施するための提案がされているか。	5	
		提案内容の実現性	実施方法等が具体的で、実現性があるか。		5
		事業への理解・知識	事業内容及び目的に関する理解・知識が十分にあるかどうか。		5
	提案項目①	検索方法とその精度	膨大なインターネット上のデータの中からどのようにして効率的に検索するか。またその検索結果がどれだけ精度の高いものになっているか。		10
	提案項目②	不適切と判断された投稿等に対する対応	検索の結果、不適切と判断された投稿が見つかった場合、投稿されたサイト等への削除要請や当方への報告体制等が整っているか。また特に、緊急に対応を要する事案が見つかった場合の連絡体制が整い、警察への通報等の対応が可能かどうか。		10
	提案項目③	啓発活動(講演、研修等の実施や、啓発資料の作成)の充実	インターネットトラブルに係る啓発の研修会・講演について、内容や趣旨等が当方の希望に沿っているか。また、児童生徒・教員・保護者を対象とした啓発資料について、趣旨に合致したものを作成できると見込まれるか。また、その回数や頻度は十分なもののか。		10
	提案項目④	その他、企業独自の提案	当課が仕様書により示す業務内容の他、企業のもつ技術・ノウハウを生かした独自のサービスや対応に係る提案があるか。また、その内容が趣旨に沿う有意義なものであるか。		10
	小 計				60
	客観的評価項目	業務実施面	業務実施体制	提案内容を実施できる人員が確保されているか。	
業務実績			本事業と同種・類似業務の実績があるかどうか。		10
府内企業		京都府内に、本店、支店又は営業所等を有する者であること	府内に本店がある	5	5
			府内に支店、営業所等がある	3	
			上記以外	1	
価格点		満点(15点)×(提案価格のうち最低価格/自社の提案価格)			15
小 計				40	
合 計				100	